



亀龍假

題字 龜龍假 揮毫 今治・越智教育会OB 井出 眸 解説は3面



発行所
(公財)愛媛県教育会
〒790-8545
松山市祝谷町1丁目5-33
エスポワール愛媛文教会館内
電話 (089)945-8644
FAX (089)945-1459
E-mail info@ebime-kyouikukai.jp

- (2) 学校紹介 松山市立城西中学校
- (3) 地区教育会だより(大洲市) ローカルトピックス
- (4) (5) 特集、私の平成二十六年
- (6) (7) 第四十二回入選俳句
- (8) ふるさとスケッチ

地域と共に

〜つどう・学ぶ・結ぶをめざして〜



愛媛県公民館連合会会長

橋本英厚

早いもので北条公民館長を引き受けて今年で八年になる。地域の人が気軽に集える場をめざして日々取り組んでいる。その中で特に、三事業について紹介したい。

一、水色コンサート
毎月第四土曜日の夜七時から八時まで実施。
新築されたコミュニティセンターの広々としたロビーを芸術活動発信の場にしたという当時の館長さんの発案で始まった。それに賛同した音楽愛好者がスタッフとして組織され、企画運営を全て担当していただいで十数年。アマチュアを中心に、時にはプロの人々も、多彩な人々がほぼボランティアで出演して、毎

回大盛況である。現在は、三階の大ホールに会場を移している。
二、文化芸能祭
就任前は、市民会館のロビーで実施されていたが、大変に手狭なので、二年目からは思い切つて変更した。市民会館大ホールでの芸能発表、ロビーでの趣味の作品展、公民館での児童生徒作品展や地元有志のバザー、屋外でのもちつき、フリーマーケットなど冬場の一大イベントに発展している。幼保、小中高大学生に呼びかけて出演してもらふことで観客も増えた。
三、歩こう会
真冬と真夏を除き毎月実施している。最初は公民館が主

体であったが、現在は会員が役員となり企画運営がなされている。最近では、風早十八か所巡りをしてきた。春には親睦を深めるお花見会も行われ、お弁当を食べながら楽しいおしゃべりタイムとなっている。

その他に、地区体協、人推協の設立や毎月の公民館だよりの発行などを実施してきた。

公民館は少ないスタッフと共に館長も準備から後始末までしなければならぬ。そのため、耳を傾け、時には仕事も任せ、結果を認めながらお互いに情報を共有することに努めている。

周囲から元気だと言われるが、唯一の楽しみは晩酌と多くの人の談笑が今の自分を支えている今日この頃である。

一略 歴一 (はしもと・ひでひろ)

- 昭和41年 拓殖大学政経学部卒業
- 平成8年 北条市立北条南中学校長
- 平成16年 北条市立北条北中学校長(定年退職)
- 平成16年 松山市市民部人権啓発課指導員
- 平成19年 北条公民館長
- 平成25年 松山市公民館連絡協議会長

愛媛県公民館連合会会長

響

旅先で私はよくその土地土地の箸を土産に買う。その地域独特に工夫された箸を選びながら、これもわが国の伝統文化の一つと強く思われる▼三

世紀ころ、大陸から伝わった箸は天地自然の恵みに対する畏敬や感謝の表現として祭器の歴史を持つていた。その後、庶民の食事作法が手食から箸食に変わる中、我が国の「箸の文化」は独特の発展をした。その一つが他国にはない「箸使いのタブー(嫌い箸)」である。「ねぶり箸」「涙箸」「渡し箸」等々二十項目以上の戒め、作法は今も生きている。これらは、「食事はいかに多くの人の手数と労力が費やされているかを思い、自然の恩恵を忘れてはならない」等の「五観の教え」に基づく。姿勢を正して合掌し、「いただきます」と声に出し、感謝の気持ちを持って威儀を正す姿が、文化として価値づけられていったのであろう▼箸使いは日本人の作法の美の典型である。これを受け継ぎ伝えることは、日本の文化や歴史を尊び、品格ある人間形成の育成につながると考える。

ひとこと

人生を一日にたとえる



学級支援協会 特別支援学校 愛媛県設置 栗林 安廣

七年。日の出前の大切な生徒を、朝日のさす所へどれだけ導けたかと思うと、申し訳ない気持ちでいっぱいになる。上浮穴郡のへき地校や松山市の大規模校。学級担任から生徒指導主事や学年主任。技術科の授業や剣道部の指導。新採の頃に出会った生徒は、もう五十年代になつてい

くやむなよ

ありし昔は是非もなし

ひたすらただせ

当下一念 中江藤樹

「教育界の国宝」と呼ばれた東井義雄先生が、次のようなことを言っている。「人生七十二年を一日二十四時間に当てはめてみる。一日の一時間は、人生の三年間に当たる。つまり、三で自分の年齢を割ってみるといい。十二歳の君たちは、夜明け前の午前四時だ。人生はこれから始まるのだ。(『東井義雄一日一言』致知出版社)

十二歳から十八歳の青少年期は、夜明け前の午前四時から午前六時。暗闇の水平線の彼方がほのぼのと明るくなり、やがて朱色に染まった朝日が昇ってくる。確かに人生はこれから始まるのだ。中学校現場を一筋に携わつて三十

人生七十二年とすると、今年度末に還暦を迎える私は、暗闇が迫る二十時になろうとしてい。過去は仕方がない。それよりも今まさに、自分の心を正すことが大切なのだ。名誉挽回です。」と、藤樹先生が叱つてい。うかうか過ごすことは許されない。どれだけのことができるかわからないが、一日の終わりの二十四時が過ぎるまで、ひたすら心を正したいと願つてい

(松山市立拓南中学校長)

文教俳句

秋風に声高らかに祖母笑う
子規の里町並み歩き秋想ふ
人の道たずね賛助に秋の雲

松山市 河本ことみ
福山市 来山 洋
徳島県 阿部 要

学校紹介

No.154

松山市立城西中学校

創立三十周年に向けて

昭和六十二年に、雄新中・

勝山中の分離統合によつて始まった城西中学校の歴史は、平成二十八年度に三十年という節目を迎えます。開校当初は一、〇〇〇人を超えた生徒数も、現在は約半分の五十三名となつてしまいました。

学校施設は少し古くなつたものの、今までの学校のイメージにとらわれない近代的なものです。広い玄関、円柱状の学習センター、幅四メートル以上もある広い廊下、屋上にはテニスコートが整備されるなど初めて来校される方はその施設に驚かれます。中でも、運動場は特別です。東西・

南北に百メートルの直線が楽に引ける広さと、驚くほどの水はけの良さは他の学校が最も羨むところです。また、三十周年を迎えるに当たつて、今年度から、松山市内公立中学校初のブレザータイプの標準服を採用しました。特に、



男子の詰め襟学生服からブレザーとネクタイへの変化は、生徒、保護者だけでなく地域の方にも大変好評です。

部活動も盛り上がつています。今年度の総合体育大会では卓球女子個人と男子バレーボール部が全国大会に出場しました。特に、男子バレーボール部は、一年前には部員不足で合同チームを組まなければならぬ状況であつたにもかかわらず、厳しい練習を重

ね、今年の四国大会は準優勝、全国大会ではベスト16に入賞する快挙を成し遂げました。この快挙について、バレー部顧問は次のように述べています。「今、振り返つてみると、全国ベスト16進出は部員一人一人が上手く、強くなりたいと願ひ続け、毎日の練習に全力を注いできた結果だと思ふ。課題も多くあつたが、できることすべてを受け入れ、助け合つたチームであつた。この一年間、指導に携わる中で何ものにも代えがたい財産を手に入れることができた。チームを支えていただいたすべての人に感謝したい。」平成二十八年秋には、城西中学校創立三十周年行事を行う予定です。今までお世話になつたすべての方々に感謝の気持ちを忘れず、これからも英知を磨き、心身を鍛え、未来に向かって力強く歩み続けます。

(教頭 渡部 公人)

題字に寄せて

龜龍假きりょういたる



今治・越智教育会OB
井出 眸

出典は織田子鵬先生編の筆陳自在。升中于天。而鳳凰降。龜龍假〔禮記・禮記篇〕讀み方は、中を天に上げて、鳳凰降り、龜龍假る。大意は天子が名山で諸侯の業績を天に報告し、天下が太平になれば、鳳凰(神鳥)が下り、亀や竜が集まってくる。めでたいことである。亀は中国古代では神靈とされ占いに用いられた。竜は天に昇ると言われ我が国でも勢いのよい事を表わす時に使う想像上の動物。
題字にこれを書いてみたいと思つて挑戦してみました。亀は象形文字なので表現に苦勞しましたが、古法帖に書かれた書家の亀から、自分なりに形を考へて書いてみました。

地区教育会だより

大洲市教育会
受賞祝賀会



大洲市教育会事務局長
土居 義彦

秋になると大洲市教育会では「長寿・叙勲・教育功労者等受賞祝賀会」を催しています。教育会の、現職会員とOB会員が心を同じにして、受賞者の栄誉をたたえるのです。今年OB会員の、高齢者叙勲三名、春の叙勲一名の端宝双光章受章者、県教育会教育功労者表彰一名、八十歳慶祝者七名。現職会員の、文部科学大臣優秀教員表彰一名、愛媛県優良教員表彰二名。合わせて十五名の方の祝賀に五十人余りの会員が集まりました。
来賓には、市長さん、県議会議員さん、市教委の方々にご臨席いただきました。お祝いの言葉の中で、どなたもがノーベル賞にふれられま

した。物理学賞に輝いた中村修二博士、平成六年の文学賞を受賞された大江健三郎氏。出身地が大洲市と喜多郡だったことす。この話を聞くだけで、何かしら、この地を誇りに思う空気が流れました。受賞者代表あいさつをされた八十歳の上野和文先生の話には力がみなぎっていました。退職後、病苦を乗り越え、ゴルフを始めた体験を語られ、「何でもよい。趣味をもつことが大切」と諭されました。後半は昼食を兼ねた懇親会。皆さん明るく楽しそうに笑顔で歓談され、現職会員とOB会員の親ほくも深まりました。実りの秋にふさわしいさわやかな祝賀会になりました。



ローカルトピックス

尾藤二洲没後二百年祭

尾藤二洲は、幕府の「昌平黌(こう)」の教官として後進を指導し、「寛政の三博士」と称された儒学者です。この二洲の「没後二百年祭」が昨年十二月四日(命日)に、出身地である四国中央市川之江町の城山公園(記念碑の除幕式)や川之江文化センター(記念式典、講演会等)で盛大に開催されました。また、記念事業として川之江小学校校歌碑(二洲先生を誇りとして生き方や教えに学び立派な人間に成長してほしいという願いが込められた歌詞があります)が建立されました。
尾藤二洲顕彰会では、市内小学四年生対象「二洲ものごたり」読書感想文募集や春秋二回二洲に関する史跡(宇田川楊軒墓、近藤篤山塾跡など十五か所)を巡る先哲の道ウォークなどを行っています。なお、「尾藤二洲常設展示場」が川之江高原ふるさと館内から川之江文化センター二階口ビーへ移転しています。



文教月報編集協力委員 守屋 均
四国中央金生第一小学校長

足跡をつづる。私を記す形に残す。
あなたが主人公のドラマを未来に伝えませんか。

受賞作品
多数制作

本づくり応援

プロのスタッフが校正作業をサポートします!
プロのデザイナーがデザイン力を発揮します!

- 規格・装丁のご提案 ●編集方針のご提案 ●レイアウト見本のご提示
- 原稿作りのアドバイス ●予算のお見積り - その他、ご相談承ります。

ご注文・お問い合わせは 印刷営業部 TEL (089)945-0112 FAX (089)947-6073

SEKI セキ株式会社

松山本社/徳島支店 TEL (089)945-0111
東京本社/東京事務所 TEL (03)3377-1230
支店/大阪・福岡 営業所/名古屋・高知 http://www.seki.co.jp

特集 私の平成二十六年

合唱部と共に前進



中野市角野
新居浜市論
教諭 幸代
天野

放課後の音楽室の窓から、生徒たちの歌声が響きます。私にとってこの時間が一番楽しく夢中になる時間です。

今年の四月、新入部員十四名を迎え、総勢四十名となった角野中学校合唱部は、この数年で最多の人数となり、音楽室が狭く感じられるようになりまし。一昨年からは部員数が増え、次第に練習の内容や質が充実してきた中で、毎日、歌の好きな生徒たちと一緒に音楽をつくる喜びを味わえた私の平成二十六年は、本当に幸せなものでした。

合唱部の大きな目標であるコンクールへの出場に向けて春、夏、秋と練習を重ねた日々、生徒同士がぶつかり合うこともありまし。部長や副部長の悩みを聞くこともしばしばで、決して穏やかな毎

卒業、そして父になる

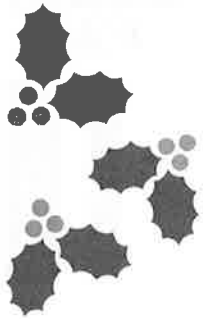


小第二市味山
教諭 英之
阪本

平成二十六年三月二十四日。

私は、六年一組の担任として卒業式を迎えました。「五、六年生を二年間連続で担任し、卒業を見届ける」ということを、教師になつた時から一度は経験してみたいと思つていました。そして、今回その夢が叶いました。日々の授業や運動会、自然の家、修学旅行など、彼らと過ごした四百日間を思い返しなが、二十九年の名前を読み上げました。

八月三十一日の全日本合唱コンクール四国大会では、四国代表として十月二十六日に盛岡市で行われる全国大会への初出場が決まり、感動と同時に新たなステップへの挑戦が始まりました。今年も、そして来年も合唱部と共に前進したいと思ひます。



Dを何度も見たり、妊娠や出産についての本も何度も読んだりしました。

そして、平成二十六年十月二十九日。私たち夫婦が待ち望んでいた娘がついに誕生しました。十か月間頑張つてくれた妻と、元気に生まれてきてくれた娘に感謝の気持ちでいっぱいです。これからは、三人での生活が始まります。夫婦二人で協力して、娘を大切に守り育てていきたいと思ひます。

卒業、そして父になつた忘れられない平成二十六年でした。平成二十七年は、子育て奮闘イヤー。父親としての学びを学校でも大いに生かし、公私ともに思い出深き一年にしたいと思ひます。

私の平成二十六年



川中町立美川
小学校 校長
久万高原
小田 哲志

平成二十六年は、私の人生において最も大きな節目の年になつたことは間違いない。それは、久万高原町立美川中学校校長の職を拝命したから

である。生まれ故郷での勤務はこの上ない喜びであった。それもつかの間、いざ校長

になつてみるとこの職の厳しさ、難しさを痛感することとて校長先生の補佐として、爾々と職務遂行することが求められた。しかし、今は校務をつかさどらなければならぬ。それは、全生徒・全教職員、時には地域の方々に対しても責任を負うということでもある。また、最終判断を下す場面も多く、「さつきの決定は正しかったのか」と自問自答の毎日である。

恩師の方々やかつての上司が造作なくやつてのけていたことを思い出す。その凄さにただただ敬服するのみである。しかし、泣き言を言つてはおられぬ。自分が変わらねばならぬ。先生方にしっかりと道を指し示すことができるよう、また、先生方の心の光明に赤々と炎を点火できるように、覚悟を決めてやり抜くしかない。

森信三先生曰く、「教育とは人生の生き方の種まきなり」。そう感じ努力する先生方を一人でも多く育てることが私の

責務であり、郷土や諸先輩方のご恩に報いることにつながる。「夢出せ、知恵出せ、元氣だせ」をモットーに、残り少ない教師人生をかけてこのことに取り組んでみたい。今日は変わるためにある。

三校の統合と 新校舎落成



内子町小田小校長 利夫 神崎

平成二十六年、小田小学校は、歴史に大きく残る年になりました。小田地区内にあった三つの小学校が、一つに統合されたのです。そして、幼

稚園・小学校・中学校が同じ敷地内（旧小田小の運動場）に新築されました。

この校舎は、平成二十四年九月に建築を始め、今年二月に完成しました。総建築工事費は十億六千万円。内子町産材を含む県内産材を九十四%も使用した木造二階建ての校舎で、ペレットボイラーを熱源とした床暖房を整備しています。校舎内に入ると、木のいい香りが充満し、ほっとします。近くに来られたらぜひ立ち寄ってみてください。

三月九日に、中村知事や岡田県議、工事関係者の方々をお迎えして、落成式が盛大に開催されました。新しく建てられた木造の屋内運動場で、多くの来賓の方々を前にして

祝 受章・受賞おめでとございます

- ◇瑞宝双光章（秋の叙勲）
 - 田中耕太郎様 70歳 元砥部町立砥部小学校校長 松山市
 - 松田 隆和様 70歳 元伊予市立港南中学校校長 伊予市
 - 森 晴光様 70歳 元松山市立余土小学校校長 松山市
 - 柳垣 利行様 70歳 元宇和島市立明倫小学校校長 松山市
- ◇瑞宝双光章（高齢者叙勲）
 - 大原 金男様 88歳 元宇摩郡土居町立関川小学校校長 四国中央市
 - 近藤 良倍様 88歳 元温泉郡重信町立北吉井小学校校長 東温市
 - 竹田 覺様 88歳 元北条市立北条北中学校校長 松山市
- ◇県教育文化賞
 - 田鍋 修様 70歳 愛媛県教育会理事長 松山市

お礼のあいさつをしたのですが、ずいぶん緊張してしまいました。修業式が終わるまでは、荷物の移動ができなかったため、式後、子どもたちにも手伝ってもらい、少しずつ引越しを行いました。本校

だけでなくすぐに移動ができるのですが、三小学校、二幼稚園の移動となると、かなり大がかりな引越しになりました。年度末には、保護者の方にも協力していただき、なんとか完了できました。

新学期になってからも、いろいろな課題が出てきますが、先生たちのチームワークや保護者・地域の方々の協力を得ながら、小田の子どもたちのために一層努力をしていきたいと思えます。

遅ればせながら

- 1
- 2
- 3



宇和島教育会OB 永井 忠蔵

三月末の完全リタイヤを機に始めた朝のマイサラダ。材料は、裏で採れた野菜が中心である。今朝は、大根・人参・

玉ねぎ・キャベツ・インゲン・オクラ・ピーマン・キュウリ・トマト・大葉の十種。素材のほとんどを極細の千切りにし、ドレッシングとしてポン酢とマヨネーズを加え、やさしく混ぜ合わせる。最後に、キュウリにトマト、宇和島

かまぼこの薄切りを添えて、男料理の出来上がり。四月に入って、遅ればせながら始めた「野菜生活」。お陰で快便君とお友達に、そして最近持病の高血圧も下降気味。家庭菜園と相談しながら、更なるステップを探っている。

遅ればせながら始めた二つめのチャレンジは、「四国霊場八十八か所巡り」。ささやかな願い事がきっかけであったが、区切り打ちで参拝を重ねたところすっかりその虜になり、秋を待たずして二巡目が完了。願わくば、三巡目は歩き遍路に挑んでみたい。

三つめは、六十三才から始めたフルマラソン。四年連続の完走を目指して二月の愛媛マラソンに申し込んだものの、見事に落選。その後も自己都合や抽選漏れ等で、代わる大会への参加をあきらめかけていたところ、十一月の「青

愛媛マラソン
2015.2.8 開催

参加される教職員の方にTシャツを進呈しています。

詳しくは下記までお問い合わせください。

共済
(提携保険事業)

奨学

研究助成

教育文化

福祉

公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛媛支部

〒790-8545 愛媛県松山市祝台町1-5-33 エスポワール愛媛文教会館内
TEL(089)932-8358 FAX(089)932-8357

訂正

十一月号四面特集「草津よいとこ」の筆者、高橋美恵子氏の所属を四国中央市教育会OBとしていましたが、関川小教諭の誤りでした。お詫びし、訂正します。

島・太平洋マラソン」に遅ればせながら、滑り込みのエントリー。師走の宮崎を高齢者らしく、笑顔で完走できれば幸いである。

第二の人生にソフトランディングのはずが、気づいた「第一の人生にリベンジ」の年になっていた、そんな一年であった。

第四十二回愛媛県教育会俳句募集入選句

協賛 愛媛県学校生活協同組合連合会

一般の部

投句者 四〇名 投句数 七一句

近藤良郷先生選

特選

貨車一つ突き放されて草の秋

大洲市 鎌田 文俊

優秀

風の盆男踊りの黒法被

四国中央 片岡 照代

木の実捨ふ手押車を離れ置き

松山市 山内 之夫

佳作

平家谷とふ山峡の栗の花

伊予 神野 正憲

提灯の廃校照らす踊りかな

伊予 藤井 克也

一人居の語ることなき夕端居

八幡浜 谷本 澄子

夫と来し道来て夫の墓参り

八幡浜 谷本 澄子

亡母の里真赤にそめし彼岸花

松山市 玉井 洋子

月今宵この里にある古墳丘

松山市 山内 之夫

老いて尚母恋ひてをり濃紫陽花

松山市 大木フク子

湯の宿に同期の集ふ良夜かな

松山市 増元 晶尚

鈴虫や牛乳配達音の中

東温市 渡部 洋美

子等眠りロツジを包む虫時雨

松山市 山内 久江

吉田晃先生選

特選

母の手に完熟トマト掬ばれて

松山市 池田 尊之

優秀

貨車一つ突き放されて草の秋

大洲市 鎌田 文俊

夜濯やサイズアップの子らのシャツ

松山市 三好 玲子

佳作

三味絶えて寒月高き故郷の宿

大洲市 鎌田 文俊

刻太鼓城下に響く道後の湯

内子 小野植元幸

蝉時雨祖母と二人の東北路

松山市 三谷 美貴

初めての食感祖母の穴子寿司

松山市 宇都宮真央

うたた寝の子の手のアイス仕舞ひおく

松山市 藤田 智鈴

たどり着く冷やしうどんの旨き店

松山市 河添由布子

臨書終へ筆の先より秋の暮

松山市 河添由布子

河鹿鳴く小川は碧く過疎が好き

今治 武田 茂則

老いて尚母恋ひてをり濃紫陽花

今治 森 ユキ子

パレードの児らの勇姿よ夏休み

松山市 大木フク子

ジュニアの部

応募校 二三校 投句数 五五四句 (校名下の数字は学年)

高山佳子先生選

特選

アキアカネ自分の領地と風に乗る

東谷小六 酒井 良輔

優秀

にわに出ていとことたべる大すいか

宮西小二 西原 朔陽

とうちゃんとはたるみにいこてをつなご

道後小一 徳永 咲季

弟をだっこで帰る夏祭り

石井北小四 清水 星来

佳作

チューリップ一年生と写真とる

宮西小六 羽藤れいな

母さんが先生になる夏休み

惣開小三 芝田 倅野

チューリップハイテンションでくきのびる

中萩小四 高橋 胡羽

あじさいの葉に雨落ちて子守歌

道後小五 古川あすか

退職後にゆとりのある生活のために・・・
若いうちからこつこつと積み立てをはじめませんか?
愛媛県教育会の

積立年金制度

60歳でご退職されてから、公的年金支給開始65歳までの「つなぎ年金」としてご活用ください。

現在加入受付中！12月中旬まで
〈お問い合わせ〉

公益財団法人愛媛県教育会 積立年金経営委員会
Tel (089) 945-8644



尋常小学算術 (緑表紙) 復刻版

広島支社
〒732-0052
広島市東区光町1-7-11 広島CDビル5F
TEL 082-261-7246

尋常
小學算術
第六学年兒童用
下



文部省

選 者 紹 介



俳誌「洗柿」代表同人会長
近藤 良悟

●元小学校長
●元愛媛県俳句協会松山俳句協会理事
●俳号「良郷」
●東温市在住



元俳誌「水煙」同人
吉田 晃

●元中学校長
●日本学生俳句協会愛媛事務局局長
●松山市在住



こうやま よしこ
高山 佳子

●松山市立さくら小学校校長



いけだ たかゆき
池田 尊之

●松山市立道後小学校教頭

帰り道友の背中と夏帽子
ペランダで姉とながめた白鳥座
バトン出す最後の一步秋の空

歓声の中ではじける運動会
ほんやりとひじ付き見るなりおぼろ月
いねをかるバツタが次々とびまくる

盆おどりたいこのまわりはげたの音
ひがんばなみんなのげこうおみおくり
おさいふがすつからかんだ麦の笛

飛行機の裂いて白線うるこ雲
入道雲夏の想い出ふくらます

道後小五 谷口 真央
余土小六 後藤 千怜
椿 小四 冨永 栗那
椿 小五 森貞 百香
東谷小六 渡邊 光星
明神小三 和田 颯太

栗津小四 山本 悠仁
立間小一 赤松 叶唯
中浦小六 北川 翔矢
垣生中三 小木曾啓太
重信中一 藤井 有

池田 尊之 先生選

特 選

優 秀

佳 作

じいちゃんの犬つれてきたはかまいり 味生第二小 三森 奏音
かあさんとあきのななくさくちずさむ 余土小一 和田 夢亮
おじいちゃんスイカかるるもちあげた さくら小一 武田 侑也
おかえりとおつばめのふんがおちてくる 栗津小二 たけ田のあ
かしわもち葉っぱの上で昼ねする 神郷小五 池本 惇敏
夜市行き一びきだけの金魚もつ 余土小二 宮本 冬聖
スイカわり目かくしなしでもう一回 石井北小二 増田ヒロト
なつまつりパパのせなかでかえる道 石井北小二 清水 心結
あたらないくじびきひいてほんおどり さくら小一 池内 李織
力ため木をもちあげたかぶと虫 さくら小二 大原 圭祐
風かおる母兄祖母とバドミントン 東谷小五 谷本 和霞
コスモスが道をかくしてゆれている 広田小四 河本 尊琉
イノシシのすがたを見たよきのことり 明神小三 春駒 鈴
はじめてのなしのかわむき三センチ 栗津小三 谷本 愛美

ねえちゃんのなし切る音で目がさめる
風かおる抹茶のラスクでティータム
あたらしいかん字をならうよ風かおる
十五夜の月を眺めて解をだす
夏帽子残ったシールを腕に貼る

立間小四 清家 孝之
立間小六 高山 莉那
中浦小二 中谷 優希
垣生中三 瀨本ゆりあ
重信中二 渡部 龍斗

平成26年度 第42回俳句募集応募状況

ジュニアの部				一般の部				
校種	地 区		校数	応募数	地 区	人数	地 区	人数
小 小 小 小 小 小 小 小 小 中	新 松 東 伊 上 大 宇 南 松 東	居山温	9	22	四国中央	1	伊予市	2
		浜市予	6	279	新居	2	大洲	2
		予穴市	1	37	西条	2	内子	1
		島和市	1	15	今治	2	八幡	1
		和山市	1	23	越智	5	予予	1
		宇山温	1	77	山温	22		
		浮洲和	1	59		1		
		宇山温	1	20	合 計		40	
		南松東	1	10	(参考) 25年度		24	
		中	1	12	(参考) 24年度		26	
合 計		23	554	(参考) 23年度		30		
			(参考) 25年度		21	462		
			(参考) 24年度		22	655		
			(参考) 23年度		26	636		

入選者の賞、副賞

	ジュニアの部(県学校生協賞)	一般の部
特 選	賞状、辞典	賞状、当該俳句入り色紙(大倉可貴先生画)
優 秀	賞状、筆記具	賞状、筆記具
佳 作	賞状、筆記具	賞状

愛媛県教育会短歌・川柳・自由律俳句募集

応募期限は平成二十七年一月二十七日(火)までです。応募要領は愛媛文教月報六月号(第四五二号)または愛媛県教育会ホームページをご覧ください。

ふるさとスケッチ

No.373

石鎚を仰ぐ



中松市小松市
論教 今井 一子

西日本最高峰。霊峰石鎚。幼い頃から仰ぎ見、憧れ、親しんできた山である。残念ながら、小松中学校からは、手前の山の陰になり見えないが、自宅からも通勤時も仰ぎ見ることが出来る。季節・天候・時刻により刻々と姿を変え、それでいて神々しく美しい石鎚。多分私は一生この山を追い求めていくと思う。



の山を仰ぎながら一緒に歩いた愛犬も昨年七夕の日に星になった。今は上から石鎚を見ていることだろう。



俳画・水墨画教室
永井千恵子 作

ご冥福をお祈りします

尾崎 繁美様	93歳	西条市大町一七〇	26	5	30
高橋 睦郎様	85歳	新居浜市宇高町二五〇七	26	10	6
永野 啓造様	80歳	松山市藤原一二八	26	10	9
西田 豊様	82歳	南宇和郡愛南町中川一三五	26	10	12
松澤 英文様	88歳	西予市野村町松浜一七一	26	10	19
重松 慶子様	42歳	今治市馬越町二四一四	26	10	21
坂東 進様	87歳	西条市大町七五三三	26	10	25
松岡 隆様	60歳	今治市中寺五六一五	26	10	30

お知らせ

◆「えひめ教育の日」関連写真

「えひめ教育の日」関連写真の募集に、県内五二校より「わ」になって笑顔あふれるえひめっ子」をテーマとした作品六六点をお寄せいただきました。「ふるさと」「輪と和」「きずな」「ひめっ子」の各大賞、優秀賞五点をはじめ、

各参加校の優れた作品を、文教会館、伊予銀行本店ロビーで展示するとともに、大会リーフレットで紹介しています。

○輪と和の大賞



今治市立日吉小学校

○ふるさと大賞



久万高原町立面河小学校

○きずな大賞



松山市立味生小学校

○ひめっ子大賞



松山市立浅海小学校

○優秀賞

- 立花地区敬老会 今治市立立花小学校
- 川狩り(かわがり) 松山市立久枝小学校
- 秋季大運動会 今治市立吉海中学校
- 姫原町夏祭り「地藏まつり」 松山市立姫山小学校
- 梅漬けつくり 砥部町立宮内小学校

学校生協

補聴器取扱のご案内

組合員様のご家族で、耳のお悩みをかかえていらっしゃる方はいませんか？ 学校生協ではご自宅までお伺いし、聴力の具合を測定し、お客様の耳にあった補聴器のご提案を致します。店舗まで出向く必要もなく、是非一度ご相談下さい。

提携会社 シンコム(株)

お問い合わせは 愛媛県学校生活協同組合連合会 電話 (089-925-0555) または 郡市学校生活協同組合

学校生協

眼鏡市場提携のご案内

愛媛県学校生活協同組合連合会は眼鏡市場と提携店契約を結んでおります。組合員の皆様は学校生協のクーポンチラシを店頭にご持参頂きますと、現金もしくはクレジットカードでお買い上げの際に5%割引が適応されます。(補聴器は5%割引の対象から外れます。)



お問い合わせは 愛媛県学校生活協同組合連合会 電話 (089-925-0555) または 郡市学校生活協同組合